

第2期

柏市地域健康福祉活動計画

平成22年度進捗状況報告書
～ 計画2年目の取り組み ～



社会福祉
法人

柏市社会福祉協議会

目 次

第1章	計画の推進及び進行管理	1
第2章	重点プロジェクトの進捗状況	3
第3章	各施策の進捗状況	10
第4章	市社協の発展・強化	11
第5章	地区別計画	12
資 料	施策別の目標値進捗状況一覧	14

この報告書は、地域健康福祉活動計画(第5章)に基づき、計画の進捗状況を年度ごとにまとめ、その進捗管理により計画の効果的な推進と着実な成果をあげることを目的に作成するものです。

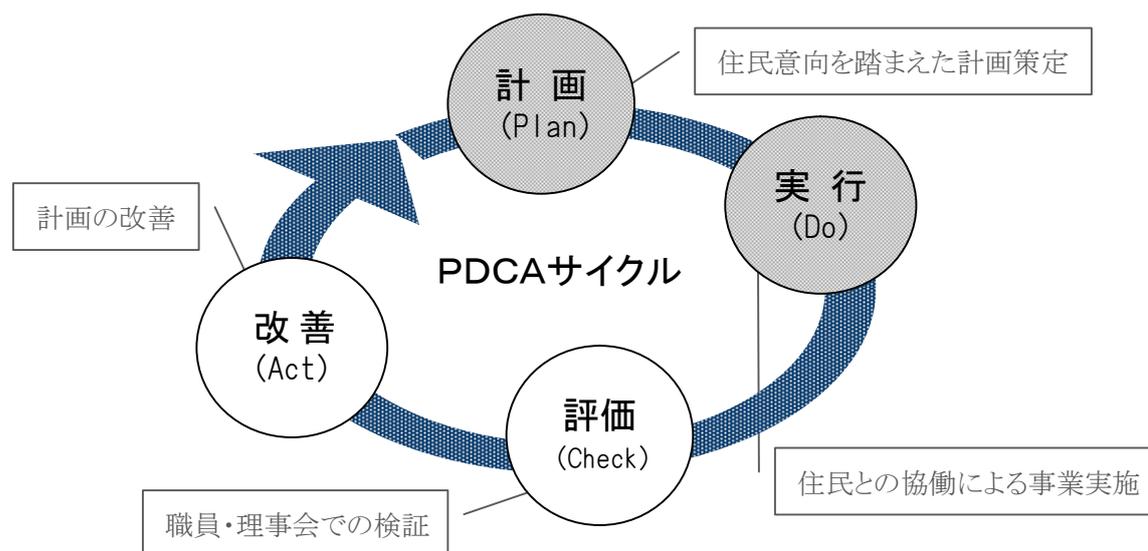
また、報告書は、ホームページに掲載する等、その取り組み状況を広く公表します。

第1章 計画の推進及び進行管理

『PDCAサイクル』に基づく計画の推進及び進行管理を行ない、計画の着実な推進と成果を目指します。

1 報告の主旨

この報告書は、「第2期 柏市地域健康福祉活動計画」の進行状況を年度ごとにとりまとめ、その進行管理（PDCAサイクル）により、計画の効果的な推進と着実な成果をあげるための基礎資料として作成・報告するものです。



2 計画の推進と進行管理

計画の推進及び進捗状況は、職員（計画担当者会議等）による内部検証・評価と、理事による経営的視点からの検証・評価を行うとともに、広くその成果を公表します。

また、市との協働による「新規事業の立ち上げ」や「既存事業の見直し」、「モデル事業（地域活動拠点強化事業）の検証」については、市との協働会議等において検討・検証を行います。（計画第5章「計画の推進」参照）

3 計画推進体制

前年度のプロジェクト会議等の協議結果を踏まえ、各施策を担当部署において推進するとともに、計画の着実な推進と成果を上げるため、計画担当者会議（旧プロパーリーダー会議）を設置し、全体の進捗管理を行いました。

また、各種書式の整備を図り、職員間で目標や課題、成果等を共有できる体制を整備しました。

(1) 活動計画担当者会議の設置

設 置	平成 22 年 12 月
構 成	担当リーダー及び企画政策担当
役 割	計画の進捗管理と評価、課題提起と協議、事務連絡、その他必要な事務事業調整等
実 績	開催回数 3 回（12 月～2 月） 主な内容 ・活動計画の推進と進捗管理について ・進捗管理・評価表の作成（進捗管理方法の統一） ・進捗状況報告書の作成 ・施策内容の確認（計画内容の共通認識と意思統一）
成 果	計画を推進する中での悩みや課題、進行管理等を全体で協議・共有しながら、進めることができました。

(2) 進捗管理・評価表の作成

年度ごとに、各施策の目標設定から実績報告及び評価を一元的に管理・評価し、着実に計画を推進するために、「進捗管理・評価表」を作成しました。

また、各施策の目標や実績・評価は、計画担当者会議で協議しながら、職員全体で共有しながら計画の推進を図りました。

(3) 進捗状況報告書の作成とホームページでの公開

年度ごとに、その取り組み内容や成果等の進捗状況を取りまとめ、計画の効果的な推進と着実な成果を図りました。

また、同報告書は、理事会等で報告するとともに、計画の策定経緯や重点プロジェクト等とともにホームページに掲載し、広く計画の進捗状況を市民に公表しました。



活動計画のページ（柏市社協ホームページ内）

第2章 重点プロジェクトの進捗状況

地域密着型社協として、地域に根付いた事業を展開していくため、3つのプロジェクトに重点をおいた取り組みを行いました。

1 コーディネーターの配置

【目標】 20のコミュニティエリアにコーディネーターを配置する。

【達成状況】 2 地区 / 20地区 <<達成率 10 %>>

◇ 平成22年度 松葉町地域活動センターをモデル設置しました。

1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
1地区	2地区	地区	地区	地区

※ 地区数は、設置された地区数の合計です。

《モデル事業検証結果》

平成21年7月より3カ月毎に検証会議を開催し、風早南部地域活動センターをモデルに、地域活動拠点の設置について検証した結果、「本格的事業として進めていくことが相当」との結論に至りました。

設 置	平成21年7月～平成22年7月（3ヶ月ごとに開催／全5回）
構 成	市民生活部、保健福祉部、児童家庭部関係課、社会福祉協議会
結 論	本格的事業として進めていくことが相当
評 価	風早南部地域活動センターの実績から、下記の成果が評価された。 ＊ 身近な福祉の相談窓口として多くの市民が利用、必要とした ＊ 相談内容を整理して専門機関へ繋ぐランチ機能が発揮された ＊ お互い顔が見える中での地域活動支援が展開できる ＊ 地域ニーズにあった事業展開が可能なこと など
課 題	財政面、コーディネーターの育成・質の確保、計画的な設置

※ 市民・市・社協の協働による地域活動拠点強化モデル事業検証結果報告書より

【主な取り組み(実績)】

(1) センター設置と利用状況

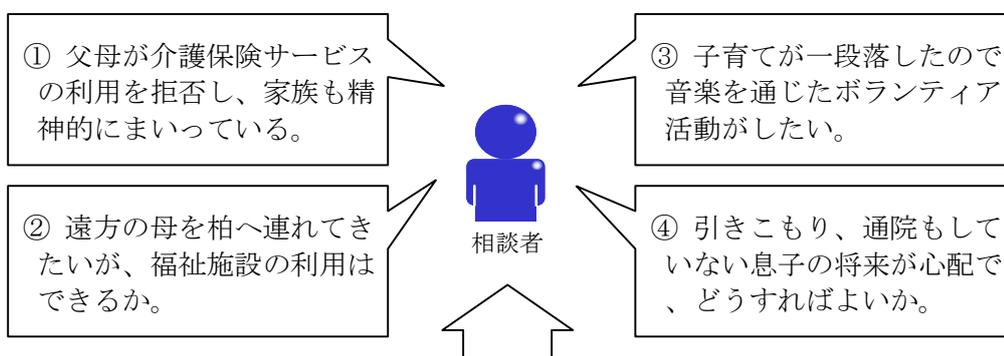
	風早南部地域活動センター	松葉町地域活動センター
設 置	平成21年4月1日	平成22年11月1日
場 所	高柳近隣センター2階	松葉近隣センター1階
開設日時	毎週火・水・金(10時～16時)	毎週月・木・金(10時～16時)
配置職員	職員2名	職員2名
開設日数	150日/月平均12.5日	65日/月平均13日
利用総数	986件/月平均82.2件	229件/月平均45.8件
利用方法	来所(77%)、訪問(14%)、 電話(9%)	来所(55%)、訪問(37%)、 電話(8%)
利 用 者	ふる協・地区社協(47%)、 地域関係者(20%)、市民(14%)、 その他(19%)	地域関係者(39%)、市民(22%)、 ふる協(16%)、民生委員(8%)、 その他(15%)
利用目的	ふる協・地区社協関係(37%)、 その他地域関係(23%)、 相談(19%)、その他(21%)	その他地域関係(36%)、 相談(22%)、ふる協関係(15%)、 その他(27%)

(2) 相談支援対応状況

身近な地域で相談を受け止め、整理し、的確に繋ぎました。

	風早南部地域活動センター	松葉町地域活動センター
相談件数	183件(月平均15.3件)	51件(月平均10.2件)
相談内容	高齢者の生活相談が最も多い	ボランティア相談が最も多い

【相談内容と対応事例】



- ① 介護保険外サービスの案内(さわやかサービスへ)
- ② 認定状況等を確認し、包括へ調整(包括支援センターへ)
- ③ ボランティアグループを紹介(ボランティアセンターへ)
- ④ こころの健康相談を案内(保健所へ)

(3) 地域活動との連携・支援

様々な連携の中継をし、支える側（担い手）の側面的な支援を行いました。

- ① 民生委員や地区社協の見守り活動と連携した見守り活動の強化（風早南部）
- ② 民生委員活動の側面的支援や身近に繋ぐ場があることでの安心感の提供
（風早南部・松葉共通）
- ③ 継続活動と新たな人材育成のため、成果や課題を共有する対話の場の提供
（風早南部・松葉共通）

(4) ボランティアの育成

的確なコーディネートや生涯学習との連携等、担い手づくりを行いました。

- ① 市・社協・東大の連携による「柏くるるセミナー」を開催（風早南部）
・ドレミぼかぼか講座 ・家庭菜園講座 ・おやじダンサーズ
- ② ボランティア活動希望者に活動情報や活動機会（サロンや講座への協力等）を提供。（風早南部・松葉共通）



おやじダンサーズ



ドレミぼかぼか楽笑団

(5) 住民参加型有償サービス

身近な場所に窓口があるため、協力会員の来所機会も多く、意思の疎通が図りやすい環境ができました。また、ボランティア相談をきっかけに、さわやかサービスの協力会員に結び付けることも出来ました。

(6) 地域ニーズに合った事業

地域ニーズを踏まえ、地域に即した事業を企画しています。

- ① 多世代交流型コミュニティの構築やコミュニティカフェを拠点とした、子育て支援や児童の健全育成、高齢者の生きがいづくり等を企画（風早南部）
- ② 地域住民が集い、障がい者の働く場としてのコミュニティカフェを企画（松葉町）

2 支えあい活動の立ち上げ支援

【目標】 支えあい活動（サロン活動等）を300創出する。

【達成状況】 192 活動 / 300活動 ≪達成率 64 %≫

◇ 平成 22 年度 新たに市内 12 の支えあい活動を支援しました。

1 年目	2 年目	3 年目	4 年目	5 年目
平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
180 活動	192 活動	活動	活動	活動

※ 活動数は、各地区社協の実績報告から算出した活動の合計です。

【主な取り組み(実績)】

(1) 地区社協連絡会での事例発表

年 4 回の地区社協連絡会の場で、積極的な支えあい活動や特徴的な活動を展開している地区社協の事例発表を行いました。

≪活動発表≫

- ① 「敬老事業分散化への取り組み」
(田中地区社協)
- ② 「福祉教育推進団体の取り組み」
(土 地区社協)



子育てサロンに高校生が参加

(2) 地区活動マップの更新

各地区の健康福祉活動が一目でわかる地区活動マップを更新しました。

≪掲載内容(一例)≫

- ・ 地区の概要
- ・ 町会、自治会、区等データ
- ・ ふれあい、子育てサロン情報
- ・ 社会資源マップ 等



(3) 支えあい活動の推進

①訪問支援ボランティア情報交換会の開催

地域で活動している訪問ボランティアのスキルアップと情報交換を目的に、コミュニケーションの講座と活動者間の情報交換を行いました。



②子育て支援講座「あそび歌ワールド」の開催



子育て支援活動に携わるボランティアのスキルアップと活動の拡充を目的に、子育てサロンで活かせる「あそび歌」講座を開催しました。

保育シンガーソングライター荒巻シャケ氏と一緒に楽しみながら学びました。

(4) 新たな支えあい活動の創設

①サロン一休（富勢地区）

前原会館の広いスペースを活用し、一杯100円のコーヒー、紅茶等を提供しています。スタッフと参加者の垣根がなく、気軽に参加できるふれあい喫茶です。

町会長も心強い味方です。

《開催日》 毎月第1・3月曜日
13時00分～15時00分



②ふれあいサロン桜台（柏中央地区）

桜台町会の男性役員が運営に多く携わっており、男性も気軽に参加できる内容を企画しています。

《開催日》
毎月第3木曜日
13時30分～15時30分
会場はその都度変更となる



3 ボランティアの育成支援

【目標】 新たな担い手を 1,000 人確保(育成)する。

【達成状況】 1748人 / 1,000人 ≪達成率 175%≫

◇ 平成 22 年度 1,405 人の人材を確保(育成)

1 年目	2 年目	3 年目	4 年目	5 年目
平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
343 人	1,748 人	人	人	人

※ 実績人数は、積算対象とした活動等の合計値です。(P22 参照)

【主な取り組み(実績)】

- (1) ボランティアセンター活性化プランの策定とオリジナルロゴ
活性化プランの策定とともに、オリジナルのロゴを作成しました。

… ボランティアで人生をオシャレに！
若い世代を惹きつけるデザイン
「人がつながる」をイメージ



ボランティアセンターロゴ

- (2) 各種講座の開催

講座終了後、参加者が活動に結びつく講座を企画、開催しました。特に「おもちゃ修理ボランティア」は、講座終了後、おもちゃドクターとして活動しています。

《主な開催講座》

- * シニアポーズコーチ養成講座
- * おもちゃ修理ボランティア養成講座
- * はじめよう！ボランティア講座
- * いきいきボランティア講座



おもちゃ修理ボランティア講座

- (3) 介護支援サポーター制度の受託

市内在住65歳以上を対象とした介護支援サポーター制度を新たに実施し、420人がサポーター登録を行いました。

- (4) 東日本大地震災害支援ボランティアの受付等

災害支援の協力者を237人登録があり、物資整理等を依頼しました。

(5) 日常生活自立支援事業説明会の開催

新たな生活支援員の獲得を目的に、民生委員退任者を対象に、日常生活支援事業の概要及び生活支援員業務の説明を行いました。

説明会開催後、12名の生活支援員登録希望があり、県社協で開催される養成研修会の受講へ結び付けることができました。

《参考》ボランティアセンター活性化プラン 2010 の概要

【理想と実現に向けた3つの要素】



人（活動）づくり

身近な地域の生活課題や要望等をふまえ「誰か(地域)の支えになれる人(活動)を一人(一つ)でも多くつくります。

環境（場）づくり

「何かしよう(したい)」と思った時に、気軽に参加や活動のできる場や機会を数多くつくります。

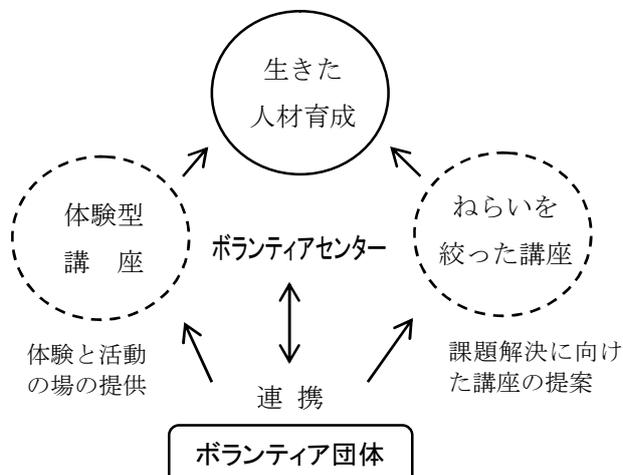
関係づくり

様々な活動やボランティア、施設、団体等が、支え合い・関わり合える関係を様々な手法や場面でつくります。

【2つの重点的な取組み】

担い手育成から活動の場まで結びつける「生きた人材育成」

ねらいと活動を明確にした講座の展開



企業の社会貢献を地域福祉活動に結びつける取り組み

企業との連携の仕組みをつくる

企業とのコミュニケーション

連携事例の積み重ね

創意工夫による活動づくり

企業との連携の仕組みづくり

第3章 各施策の進捗状況

地域密着型社協として、5つの基本方針に基づき、各事業の充実・強化に向けた取り組みを推進しました。

【主な取り組み(実績)】

(1) 柏市社協福祉有償運送運転者講習会の開催

国土交通省より福祉有償運送運転者講習会の認定を受け、千葉県内で有償外出支援サービスを提供している実施団体を対象に、運転者講習会を実施しました。

なお、同講習会は毎年度実施していきます。

- ① 講座名 柏市社協福祉有償運送運転者講習
柏市社協セダン等運転者講習
- ② 実施日 平成22年11月27日(土)
28日(日)
- ③ 参加者 21名
- ④ 内容 講義(福祉車両装備の操作)
演習(運転方法、接遇・介助技術)



(2) かしわ成年後見センターの設置

高齢者や障がい者等の意思能力・生活状況に応じて、成年後見制度の相談、普及啓発などのサービスを提供することを目的に、かしわ成年後見センターを設置しました。

- ① 相談件数 117件
個人や団体から「制度の概要や利用方法を知りたい」という相談が多い。
 - ・ 金融機関から成年後見の利用が必要だと言われたがどうすればよいか
 - ・ 町会で、成年後見制度の勉強会を行いたい など
- ② 受任件数 3件(高齢者2件、障がい者1件)

(3) 情報紙を行政連絡物で配布

平成21年度まで新聞折込みで配布していた情報紙を、市の協力を得て行政連絡物として配布しました。自治組織を通じての配布は、会費と社協事業が結びつきやすくなり、地域密着型への転換を目指す社協の大きな取り組みとなりました。

※ 活動計画に掲げる目標値の達成状況は、資料「活動計画数値達成状況一覧」参照

第4章 市社協の発展・強化

地域密着型社協の実現に向けた経営戦略として、組織・拠点・財政の3つの視点で取り組みました。

1 組織改革

(1) 非正規職員（嘱託及び臨時職員）の雇用形態の見直し

嘱託職員と臨時職員という、2つの非正規職員の雇用体系の見直しを図り、「契約職員」という雇用形態に一本化しました。

(2) 人事採用計画の策定

将来の事業展開を見据え、事業内容に応じた職員の適正定数の管理と計画的な職員の採用により、組織と事業の安定化を図ることを目的に人事採用計画を策定しました。

2 拠点改革

(1) 沼南社会福祉センターの有効活用

まだ小さな幼児が安心して遊べる場を確保するために旧図書室を、子ども室パート2として開設しました。

昨年度の取組みと合わせ、「幼児と母親」が利用しやすい環境整備を整えました。



3 財政改革

(1) 自主財源の確保と会員増強への取組み

自動販売機設置事業の見直しとして、利益率及び設置場所等を鑑み、改めて設置に伴う見積もり合わせを実施し、全体の利益率（収益）の向上を図りました。

また、入札参加条件を特別会員とすることで、会員増強にも取り組みました。

第5章 地区別計画

各地区社協が、掲げた活動目標に基づき、地域特性を活かしながら地域健康福祉活動を推進しました。

1 田中地区社会福祉協議会の取り組み

(1) 敬老事業分散化への取り組み

地区別計画に掲げた「敬老事業は5年を目途に町会自治会へ移行できるようにする」という目標に対し、地区懇談会で「高齢者福祉事業のあり方」を検討しました。

地区懇談会では、敬老会は町会・自治会ごとに開催している「サロン・おせっ会」を中心に分散化していくべきとの意見が多数ありました。

《その後の動き》

地区懇談会の意見をさらに役員会で検討し、平成23年度からの敬老会を分散化するよう決定し、ふる協や民生委員、サロン等へ説明会を行いました。



《成果》

新たに3つの町会・自治会でふれあいサロンが立ち上がりました。

2 新田原地区社会福祉協議会の取り組み

(1) ひまわりの会を立ち上げ

福祉人材バンクの立ち上げを目指し、第1期計画から地区内のニーズを把握するために福祉案内所の開設や住民アンケートを実施しました。

困りごとを把握したうえで何度も協議を重ね、有償の在宅福祉サービスを行う「ひまわりの会」を立ち上げました。

《サービス内容》

- ・話し相手（30分200円）
- ・ゴミ出し
（1回200円で2階以上は300円）
- ・部屋の掃除（30分200円）



地区別計画進捗状況一覧

No	地区名	地区別計画の成果
1	柏中央地区	地区懇談会を活用し、地区別計画の位置づけ等を再確認し、サロン活動の充実に向け取り組んでいる。
2	新田原地区	有償の在宅福祉サービス「ひまわりの会」が開始され、高齢者等のニーズに応じた活動を展開している。
3	永楽台地区	事業内容別に3回の地区懇談会を開催し、課題の整理を行った。また、一本化後も安定した事業継続を目指し取り組んでいる。
4	富里地区	地域活動の更なるレベルアップを目指し、一本化後の成果や課題を検討し、機能的な組織づくりに積極的である。
5	豊四季台西地区	担い手の高齢化という課題に対し、ボランティアセンターと連携した後継者の育成に関する講座を開催した。
6	豊四季台地区	住民同士の助けあいを目指し、新たに有償の在宅福祉サービスを検討しており、全世帯を対象にアンケート調査を実施した。
7	旭町地区	閉じこもりがちな高齢者を対象とした健康増進活動や伝統行事を通じた世代間交流活動を新たに実施している。
8	新富地区	地域と学校の共存を目指した地域づくりに取り組んでおり、サロンや訪問活動においても連携しながら推進している。
9	高田地区	町会単位のサロン活動が充実しており、新たなサロンの立ち上げを検討している。
10	松葉地区	今後の福祉活動の充実を図るため、まつばサミットを開催。NPO団体等との連携を図るきっかけとなった。
11	田中地区	敬老事業のあり方を検討し、町会・自治会単位への分散化を目指すとともに、高齢者等の見守り体制づくりを検討している。
12	西原地区	地区懇談会ではK-netの理解と先進地域の事例発表を行い、支援者組織の立ち上げに機運が高まっている。
13	富勢地区	地区懇談会を機に災害に対する啓発と住民同士の絆の大切さを再認識。近隣の防災ネットワークと支援環境整備に努めている。
14	土地地区	年3回の地区懇談会では、地域の災害要支援者について意見交換を行った。町会・自治会の見守り体制の意識づけにつながった。
15	藤心地区	今後の地域福祉のあり方を検討し、サロン単位での見守り、声かけ、安否確認等を検討している。
16	光ヶ丘地区	2地区社協が統合。課題もあるが、合同でサロンの情報交換等を行うなどして今後のあり方を検討している。
17	酒井根地区	地域の防犯をテーマに地区懇談会を開催。学校と地域の情報交換を機に、機能的な取り組みを目指している。
18	南部地区	身近な地域の支えあい活動の推進に積極的に取り組み、一人暮らし高齢者のサロン参加に結びつける取り組みを行っている。
19	大津ヶ丘・塚崎地区	向う三軒両隣の見守りをテーマに地区懇談会を開催。自宅の両隣の挨拶や声かけからニーズを把握する取り組みを行う。
20	風早北部地区	支えあい登録カードによる見守り体制が充実し、閉じこもりがちな高齢者等への対策を検討している。
21	風早南部地区	見守り活動や地区社協の方向性をテーマに地区懇談会を開催。後継者の育成に取り組みサロンボランティアの増員を図った。
22	手賀地区	地区別計画に掲げた目標の実践化を目指し地区懇談会を開催。介護予防の推進に積極的に取り組んでいる。

【資料】 施策別の目標値進捗状況一覧

1 地域で支えあっていくために

1-1 担い手の確保

(1) ボランティアセンターの機能強化

① コーディネート力の強化

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
ボランティア 相談年間件数 (件)	目標値	450	475	500	550	600
	実 績	488	507			
	達成率	108%	107%	%	%	%

◇ 実績数値 … ボランティアセンターでの相談件数

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
コーディネート 年間件数 (件)	目標値	150	160	170	180	200
	実 績	116	144			
	達成率	77%	90%	%	%	%

◇ 実績数値 … ボランティアセンターでのコーディネート件数

② 市民活動センター等との連携強化

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
市民活動センタ ー等他機関との 協議の場の設置	目標値	機能、役割、連携 内容等の協議		協議結果を踏まえ実践		
	実 績	未実施	実 施			

◇ 実績数値 … 他機関と連携等を目的とした協議の場の有無

(2) ボランティアデビューのきっかけづくり

① ボランティア入門講座の実施

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
ボランティア入 門講座年間回数 (回)	目標値	2	3	3	4	6
	実 績	4	7			
	達成率	200%	233%	%	%	%

◇ 実績数値 … ボランティアセンターで開催した入門講座の回数

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
年間参加人数 (人)	目標値	60	90	90	120	180
	実 績	83	122			
	達成率	138%	136%	%	%	%

◇ 実績数値 … (2) ①の講座に参加した参加者数

② 担い手の地域活動へのコーディネート

* 数値目標なし

(3) 地区単位での担い手づくり

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
講座受講者年間 人数 (人)	目標値	30	60	90	120	200
	実績	33	64			
	達成率	110%	107%	%	%	%

◇ 実績数値 … 地区単位での担い手づくりを目的とした講座に参加した受講者数

(4) 気軽なボランティアの推進

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
紹介年間件数 (件)	目標値	60	120	200	240	280
	実績	162	224			
	達成率	270%	187%	%	%	%

◇ 実績数値 … 夏ボラのスズメを活用して活動を行った活動者の延人数

1-2 より身近な地域での支えあいの支援

(1) 身近な地域での助けあい支えあい活動の推進

① 地区懇談会等による啓発

* 数値目標なし

② 「身近な地域における助けあい支えあい活動」の出前講座の実施

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
身近な地域（地 域自治組織単位 等）での助けあ い支えあい活動 箇所総数(箇所)	目標値	100	150	200	250	300
	実績	180	192			
	達成率	180%	128%	%	%	%

◇ 実績数値 … 身近な地域での助けあい支えあい活動(サロン等)箇所総数

(2) 多様な地域福祉活動への支援（新たな団体助成の実施）

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
助成団体総数 ※地区社協除く (団体)	目標値	110	120	130	140	150
	実績	70	80			
	達成率	64%	67%	%	%	%

◇ 実績数値 … 地区社協を除く、ボランティアグループ等への助成団体数

1-3 地区社協の方向性の確立

(1) 地区別計画の推進

① 地区別計画の目標に向けた取り組みの支援

* 数値目標なし

② 地区懇談会の実施

* 数値目標なし

③ 地区活動マップの更新

* 数値目標なし

(2) 総合的・機能的な組織体制の整備（ふる協との一本化）

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
一本化の地区 総数 (地区)	目標値	13	15	17	19	20
	実 績	14	17			
	達成率	108%	113%	%	%	%

◇ 実績数値 … 地区社協とふるさと協議会が一本化した地区数

(3) 地区活動の理想的な構成員体制づくり（改選及び後継者づくり）

* 目標数値なし

(4) 助けあい支えあいを中心とした活動展開

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
支えあい活動へ の転換地区総数 (地区)	目標値	6	8	14	17	20
	実 績	12	10			
	達成率	200%	125%	%	%	%

◇ 実績数値 … 事業の見直しや新たな事業等で、支えあい活動に取り組んだ地区社協数

(5) 活動メニューに応じた助成金の設定

* 数値目標なし

(6) コーディネーターの配置

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
コーディネータ ー配置地区総数 (地区)	目標値	1	検討結果を踏まえて拡充			
	実 績	1	2			
	達成率	100%	- %	%	%	%

◇ 実績数値 … 地域活動拠点にコーディネーターが配置された地区数

2 地域健康福祉を広げ、相談体制を充実するために

2-1 福祉意識の醸成

(1) 新たな啓発方法の推進

① 多様な分野への啓発活動

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
多様な分野への 年間啓発活動数 (回)	目標値	3	5	8	10	12
	実 績	1	2			
	達成率	33%	40%	%	%	%

◇ 実績数値 … 情報紙、HP以外の手法による多様な分野への啓発活動

② 出前講座の充実と推進

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
出前講座のメニ ュー総数 (メニュー)	目標値	4	8	10	10	10
	実 績	4	4			
	達成率	100%	50%	%	%	%

◇ 実績数値 … 社協が実施する出前講座のメニュー数

(2) 障がい者との懇談・交流の推進

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
実施地区総数 (地区)	目標値	5	9	11	17	20
	実 績	8	8			
	達成率	160%	89%	%	%	%

◇ 実績数値 … 障がい者との懇談・交流等に取り組んだ地区社協数

2-2 福祉教育の推進

(1) 市内全校（小中）による福祉教育の推進

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
福祉教育取り組 み学校総数 (校)	目標値	8	9	10	12	15
	実 績	12	15			
	達成率	150%	167%	%	%	%

◇ 実績数値 … 総合的な学習の時間等での福祉教育支援校数

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
授業総数 (講座)	目標値	25	27	30	36	45
	実 績	22	21			
	達成率	88%	78%	%	%	%

◇ 実績数値 … 総合的な学習の時間等での福祉教育支援授業数

(2) 世代を超えた福祉教育の実施

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
多世代型福祉教育の年間回数 (回)	目標値	1	2	3	4	5
	実績	0	0			
	達成率	0%	0%	%	%	%

◇ 実績数値 … 多世代を対象とした福祉教育の実践数

2-3 潜在的ニーズの発掘と社会化

(1) 「助けて」と言える環境づくり及び (2) 身近な地域における「声かけ」の推進

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
見守りチーム実施地区数 (地区)	目標値	4		10		20
	実績	5	4			
	達成率	125%	100%	%	%	%

◇ 実績数値 … 福祉委員(地域住民による見守り活動)の設置地区数

(3) 相談支援体制の充実

* 数値目標なし

3 生涯を通じて健康にいきいきと暮らすために

3-1 社会参加、生きがい活動の推進

(1) 生涯学習との連携による社会参加・生きがい活動の推進

* 数値目標なし

3-2 健康づくりの推進

(1) 交流・イベント等を通じた健康づくりの推進

* 数値目標なし

(2) 介護予防に関する情報提供や研修等の実施

* 数値目標なし

4 その人らしく生きるために

4-1 多様なインフォーマルサービスの創出

(1) 住民参加型有償サービスの充実

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
新規協力員年間 総数 (人)	目標値	50	50	50	50	50
	実績	61	63			
	達成率	122%	216%	%	%	%

◇ 実績数値 … さわやかサービス及びFSCの新規協力・提供会員数

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
CO研修・情報交 換会年間実施回 数 (回)	目標値	3	3	3	3	3
	実績	6	4			
	達成率	200%	133%	%	%	%

◇ 実績数値 … 市内の有償サービスの質の向上のための取り組み回数(研修等)

(2) 身近な地域における訪問支援活動の推進

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
研修会・意見交 換会の年間回数 (回)	目標値	1	1	2	2	3
	実績	0	1			
	達成率	0%	100%	%	%	%

◇ 実績数値 … 訪問支援活動等を対象とした研修会等の実施回数

(3) 地域課題に対応できるボランティア団体等の育成

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
地域課題解決型 ボランティア団 体の新規立ち上 げ数 (団体)	目標値	0	1	1	2	3
	実績	0	1			
	達成率	— %	100%	%	%	%

◇ 実績数値 … 新たなボランティア団体立ち上げ支援数

4-2 多様化する福祉課題への対応

(1) 法人後見活動の実施

① 法人後見業務の実施

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
法人後見新規受 任件数 (件)	目標値	0	1	2	4	6
	実績	0	3			
	達成率	— %	300%	%	%	%

◇ 実績数値 … 法人後見新規受人者数

② 生活支援員・後見支援員（仮称）の人材確保

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
生活支援員・後見支援員の総数 (人)	目標値	35	38	40	45	50
	実 績	37	47			
	達成率	106%	124%	%	%	%

◇ 実績数値 … 生活支援員・後見支援員の人数

(2) 相談支援体制の充実（再掲）

5 地域のなかで安心安全に暮らすために

5-1 災害時に備えた体制づくり

(1) 災害ボランティアセンターの体制づくり

① 備品等の整備と設置訓練の実施

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
訓練年間回数 (回)	目標値	1	2	2	2	2
	実 績	1	1			
	達成率	100%	50%	%	%	%

◇ 実績数値 … 災害ボランティアセンター設置訓練の開催回数

② 研修等の開催

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
研修の年間回数 (件)	目標値	1	2	2	2	2
	実 績	1	2			
	達成率	100%	100%	%	%	%

◇ 実績数値 … 災害関係の研修等を開催した回数

(2) 災害関係機関との連携体制づくり

① 災害関係団体等に関する情報収集と連携

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
連携団体総数 (団体)	目標値	0	3	3	5	5
	実 績	0	2			
	達成率	— %	67%	%	%	%

◇ 実績数値 … 災害関係の取組みで、他団体等と協力や連携ができた団体数

② 災害関係団体との協議

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
連絡会等の情報 交流の場の年間 回数 (回)	目標値	0	2	2	3	3
	実 績	0	0			
	達成率	— %	0%	%	%	%

◇ 実績数値 … 災害関係の取組みで他団体と連絡会等で情報交換できた回数

5-2 災害時要援護者の把握と見守り

(1) 災害時に備えた見守り活動の推進

① 災害時要援護者の把握と見守り活動との融合

* 数値目標なし

② 見守り活動を通じた災害時要援護者対策の啓発

* 数値目標なし

5-3 移動支援対策

(1) 送迎サービスの運用体制の見直し

* 数値目標なし

(2) 福祉有償運送従事者の養成・育成

項 目		H21	H22	H23	H24	H25
養成研修等年間 受講者数 (人)	目標値	50	50	50	50	50
	実 績	4	21			
	達成率	8%	42%	%	%	%

◇ 実績数値 … 福祉有償運送に係る養成研修等の受講者数

備考（報告書の記載事項に関する留意点）

- P6-7) 「2 支えあい活動の立ち上げ支援」は、柏市社協が、目標達成のために実施した取り組みを中心に記載。 ※ (3)は、地区社協の取り組み
- P8-9) 「3 ボランティアの育成支援」は、柏市社協が、目標達成のために実施した取り組みを中心に記載。
- P8) 「新たな担い手 1,000 人確保」における実績数値の積算対象
- 01 ボランティアセンターに新規登録する個人ボランティア数
 - 02 災害支援ボランティアとして新規に登録したボランティア数
 - 03 新たに情報登録を行うボランティア団体の構成人数
 - 04 情報登録をしている既存のボランティア団体に新規加入したボランティア数
 - 05 地区社協が実施・支援する支えあい活動(サロン等)の新規ボランティア数
 - 06 地域活動センターで調整及び把握する新規ボランティア数
 - 07 介護予防事業を支援するボランティア数
 - 08 さわやかサービス新規協力会員数
 - 09 かしわファミリー・サポート・センター新規協力会員数
 - 10 日常生活自立支援事業における新規登録生活支援員数
 - 11 介護支援サポーターの新規登録者数
 - 12 後見センターにおける新規市民後見人数
- ※ 02 と 11 は、平成 22 年度より追加
- P10) 「第 3 章 各施策の進捗状況」は、5 つの基本方針の取り組みとして、新たな事業の実施や特徴的な展開があった取り組みを掲載。
- P12) 「第 5 章 地区別計画」は、活動計画及び地区別計画の目標等に対し、新たな事業の実施や特徴的な展開を行った積極的な地区社協を掲載。
- P13) 「地区別計画進捗状況一覧」は、各地区の地区別計画に対する活動やその他特徴的な取り組みについて掲載。
- P14-21) 「【資料】施策別の目標進捗状況一覧」は、計画書に掲げる目標値に対する実績値を記載。なお、各施策の目標値は、項目ごとに記載。

第 2 期 柏市地域健康福祉活動計画

平成 2 2 年度進捗状況報告書

発 行 2011 年 5 月 30 日
編集発行 社会福祉法人 柏市社会福祉協議会
〒277-0005
千葉県柏市柏五丁目 11 番 8 号 いきいきプラザ内
電話 04-7163-3100 FAX04-7163-9300
